



2021年10月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年9月6日

上場会社名 萩原工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7856 URL <https://www.hagihara.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅野 和志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事業支援部門長 (氏名) 吉田 淳一

TEL 086-440-0860

四半期報告書提出予定日 2021年9月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年10月期第3四半期の連結業績(2020年11月1日～2021年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期第3四半期	20,760	1.5	1,983	2.5	2,078	8.7	1,405	10.8
2020年10月期第3四半期	20,462	7.9	1,935	0.6	2,277	19.8	1,576	23.5

(注) 包括利益 2021年10月期第3四半期 1,701百万円 (12.4%) 2020年10月期第3四半期 1,514百万円 (49.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年10月期第3四半期	97.13	
2020年10月期第3四半期	108.97	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年10月期第3四半期	34,251	24,705	72.1
2020年10月期	32,800	23,525	71.7

(参考) 自己資本 2021年10月期第3四半期 24,701百万円 2020年10月期 23,523百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年10月期		18.00		18.00	36.00
2021年10月期		18.00			
2021年10月期(予想)				18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年10月期の連結業績予想(2020年11月1日～2021年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	2.8	2,640	4.9	2,740	3.5	1,850	2.2	127.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年10月期3Q	14,897,600 株	2020年10月期	14,897,600 株
期末自己株式数	2021年10月期3Q	426,213 株	2020年10月期	426,213 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年10月期3Q	14,471,387 株	2020年10月期3Q	14,469,005 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、国内外での新型コロナワクチン接種が進捗し一部海外経済の回復基調が続くものの、期間後半にかけて国内感染状況が悪化し、各種経済活動の制約が続く中、厳しい経済状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましても、感染防止策を徹底しながら生産活動等の維持、継続に努めるとともに、持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた取り組みを当社グループの重要課題と認識し、事業運営を通じて目標達成に貢献できるよう努めております。

その結果、売上高207億60百万円（前年同四半期比1.5%増）、営業利益19億83百万円（前年同四半期比2.5%増）、経常利益20億78百万円（前年同四半期比8.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益14億5百万円（前年同四半期比10.8%減）となりました。

[合成樹脂加工製品事業]

合成樹脂加工製品事業におきましては、粘着テープ関連及び原糸関連は概ね順調でしたが、シート関連は値上げ前の駆け込み需要があったものの土木工事及び防災備蓄向け需要が減少、フレキシブルコンテナバックも需要低迷が続き、それぞれ減収となりました。コンクリート補強繊維「バルチップ」は、国内向けが建設工事の遅れ等の影響で減少となったものの海外向けが好調で、全体では増収となりました。

インドネシア子会社「ハギハラ・ウエストジャワ・インダストリーズ社」及び中国子会社「青島萩原工業有限公司」につきましては、前者で一時PCR検査陽性者の増加がありましたが現在では陽性者数も落ち着いており、双方とも通常通りに稼働しております。

国内子会社「東洋平成ポリマー株式会社」は、フィルム事業で引き続き低採算品の受注抑制を行ったため減収となりましたが、収益性は向上しております。

その結果、売上高168億円（前年同四半期比1.3%減）、営業利益14億48百万円（前年同四半期比6.8%減）となりました。

[機械製品事業]

機械製品事業におきましては、主力製品であるスリッター関連製品は、フィルム関係で、海外でのディスプレイの需要拡大を背景に偏光板用大型機の販売が好調であったことに加え、紙関係の需要も底堅く増収となりました。押出関連機器も、国内で特殊スクリーンチェンジャーの販売があるなどにより、増収となりました。

リサイクル関連機器におきましては、足元では低調でしたが、プラスチックの資源循環に関する法整備などを背景に引き合いが増加しております。

その結果、売上高39億60百万円（前年同四半期比14.9%増）、営業利益5億34百万円（前年同四半期比40.1%増）となりました。

(2) 財政状況に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産342億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億50百万円の増加となりました。資産の部では、流動資産は216億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億86百万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金が12億3百万円増加したこと等によりです。

固定資産は125億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億64百万円の増加となりました。これは主に設備投資により有形固定資産が2億55百万円増加したこと等によりです。

負債の部では、流動負債は81億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億96百万円の増加となりました。これは主に短期借入金が増加したこと等によりです。

固定負債は14億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億26百万円の減少となりました。

純資産の部は247億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億80百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は72.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月7日に公表いたしました業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,674,456	7,253,497
受取手形及び売掛金	6,905,700	8,109,200
商品及び製品	1,986,465	2,276,199
仕掛品	2,522,907	2,178,520
原材料及び貯蔵品	986,666	1,273,464
その他	434,519	606,594
貸倒引当金	△2,645	△3,224
流動資産合計	20,508,069	21,694,251
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,218,296	2,241,185
機械装置及び運搬具(純額)	2,685,777	2,779,112
工具、器具及び備品(純額)	380,170	439,683
土地	3,886,623	3,886,623
建設仮勘定	530,935	610,819
有形固定資産合計	9,701,802	9,957,423
無形固定資産		
のれん	235,977	170,433
その他	457,737	508,082
無形固定資産合計	693,714	678,515
投資その他の資産		
保険積立金	785,375	780,274
その他	1,111,852	1,141,004
貸倒引当金	△136	△136
投資その他の資産合計	1,897,091	1,921,142
固定資産合計	12,292,608	12,557,082
資産合計	32,800,677	34,251,333

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,434,279	1,648,879
電子記録債務	1,427,608	1,358,725
短期借入金	1,942,617	2,211,052
未払法人税等	446,167	354,246
賞与引当金	675,583	415,827
製品保証引当金	38,532	38,532
その他	1,776,143	2,110,187
流動負債合計	7,740,932	8,137,452
固定負債		
長期借入金	209,924	142,443
退職給付に係る負債	875,930	792,819
その他	448,609	472,977
固定負債合計	1,534,464	1,408,239
負債合計	9,275,396	9,545,691
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,778,385	1,778,385
資本剰余金	1,469,816	1,469,424
利益剰余金	20,883,705	21,765,716
自己株式	△464,912	△464,912
株主資本合計	23,666,994	24,548,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,593	7,437
繰延ヘッジ損益	3,666	497
為替換算調整勘定	△111,440	168,356
退職給付に係る調整累計額	△43,934	△23,602
その他の包括利益累計額合計	△143,115	152,688
非支配株主持分	1,401	4,339
純資産合計	23,525,280	24,705,642
負債純資産合計	32,800,677	34,251,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)
売上高	20,462,718	20,760,453
売上原価	14,481,303	14,457,160
売上総利益	5,981,414	6,303,292
販売費及び一般管理費	4,045,483	4,319,813
営業利益	1,935,931	1,983,479
営業外収益		
受取利息	4,063	5,079
受取配当金	3,858	2,597
受取保険金	283,080	38,715
為替差益	40,713	23,178
その他	72,253	92,835
営業外収益合計	403,968	162,405
営業外費用		
支払利息	17,351	6,936
売上割引	27,455	21,463
その他	17,310	38,983
営業外費用合計	62,117	67,383
経常利益	2,277,782	2,078,501
特別利益		
固定資産売却益	52,998	479
投資有価証券売却益	—	7,244
特別利益合計	52,998	7,724
税金等調整前四半期純利益	2,330,781	2,086,226
法人税等	754,013	680,582
四半期純利益	1,576,767	1,405,643
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	94	△29
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,576,673	1,405,673

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)
四半期純利益	1,576,767	1,405,643
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,433	△1,156
繰延ヘッジ損益	5,676	△3,169
為替換算調整勘定	△53,615	279,824
退職給付に係る調整額	△4,031	20,332
その他の包括利益合計	△62,403	295,831
四半期包括利益	1,514,364	1,701,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,514,272	1,701,477
非支配株主に係る四半期包括利益	91	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響について)

当社グループは、国内外における新型コロナウイルスの感染拡大により需要の縮小や営業活動の制約という形で影響が出ております。

前連結会計年度末において、新型コロナウイルス感染症の影響については、感染状況が前連結会計年度末の状況以上に悪化しないものの、世界的な景気へのマイナス影響が当連結会計年度末まで継続すると見込んでおりましたが、当四半期連結会計期間末時点における新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、当四半期連結会計期間末の状況から大きく悪化しないものの、2022年10月末まで継続するものと仮定し、固定資産の減損会計の適用の判断等について会計上の見積りを行っております。

なお、上記仮定に状況変化が生じた場合には、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	17,017,134	3,445,584	20,462,718	—	20,462,718
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	225,842	225,842	△225,842	—
計	17,017,134	3,671,426	20,688,560	△225,842	20,462,718
セグメント利益	1,554,269	381,662	1,935,931	—	1,935,931

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	16,800,175	3,960,277	20,760,453	—	20,760,453
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	172,586	172,586	△172,586	—
計	16,800,175	4,132,863	20,933,039	△172,586	20,760,453
セグメント利益	1,448,629	534,850	1,983,479	—	1,983,479

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。